

4月4日は「ピアノ調律の日」

調律の基準音“A”440Hzであることから、1993年国際ピアノ技術者協会総会において「4月4日はピアノ調律の日」に制定されました。一般社団法人日本ピアノ調律師協会では、毎年この日を記念して、日本のピアノ文化並びに音楽文化向上とピアノ調律、制作技術の研究促進や新進演奏家の活動支援等を通じて、広く地域文化の発展に寄与することを目的として、全国各地で記念コンサートを開催しております。

ピアニスト 河野 香寿美 プロフィール

4歳からピアノを始め、桐朋学園大学短期大学部、同専攻科ピアノ、声楽両科卒業。P・M・A（ピアノ・ミュージック・アカデミー）マスタークラス終了。静岡県学生音楽コンクールピアノ部門・中学部、高校部でそれぞれ1位入賞。卒業後、国際芸術連盟主催のジョイントリサイタル、ソロリサイタルに多数出演。2009年、ノルウェーでの日本との文化交流コンサートに出演、ノルウェーの新聞に取り上げられる。2015年、ルーテル市ヶ谷センターホールにてソロリサイタル開催。近年はVogel（フォーゲル）の会を中心にソロ、ピアノデュオの研鑽を積む。

P・M・A講師。稲田美代子氏に師事。

一般社団法人 日本ピアノ調律師協会信越支部在籍会員

新潟県

【下越地区】

石川 正行
石田 由紀夫
石沢 陸斗
漆山 律直
大山 修一
小倉 功
川崎 久雄
栗林 聡
倉石 政和
後藤 盛一郎
佐藤 裕治
信濃 佳美
渋谷 恵一
下村 了
鈴木 五郎
高澤 芳広
田才 博
田中 哲明
富樫 正樹
堀内 資子
今井 勝彦
岩本 隆
大西 幸夫

新潟県

【中越地区】

池田 靖啓
稲田 雅之
猪股 光則
江邊 竜希
小熊 和彦
勝見 信裕
加藤 和幸
坂井 幸雄
清水 典子
高橋 裕二
土田 清七
庭山 伯宗
根立 清
本多 一隆
蒲原 博

新潟県

【上越地区】

片所 大輔
川村 賢司
小林 忠義
小山 功奈栄
高橋 喜由
長谷川 正幸
増井 健一
綿貫 英紀

長野県

【南信地区】

新井 克太郎
市原 千秋
大蔵 克久
大槻 康一
大槻 将紘
小嶋 計一
名取 春光
名取 涼平
平野 真也
福島 貴之
山口 美早
小口 視郎
池田 勤
牧田 稔

長野県

【中信地区】

伊藤 晃
熊田 晋
倉科 周司
小池 和人
小池 淳
小林 榮一
下里 誠人
遠山 優樹
中嶋 拓路
平林 実
古川 里香
山口 郁夫
古池 汎
伏見 尚士
鈴木 日出夫
児玉 勇
山下 吉美

長野県

【北信地区】

秋山 桂一郎
内山 義啓
熊木 庸啓
越山 陽登
霜田 広明
鈴木 千恵子
田幡 建治
中野 幸直
野口 智世
原 耕平
二村 多一
松林 博美
宮沢 基一
宮沢 友博
民部 弘
柳沢 秀光
米山 宏貴
柳沢 隆二

長野県

【東信地区】

青木 美枝子
小栗 潤一郎
小林 直人
小山 里美
中川 鉄夫
花見 義孝
森屋 佳代

【賛助会員】

(株) ゴトウ
(株) サンピアン
(有) 松本ピアノ輸送
(株) グランドギャラリー

短編映画 The Soul of Piano ピアノの魂

“私らは皆 フィビガーの子供”

2022 IAPBT ワルシャワ大会ではグストー3世の孫娘 Judyta Fibiger (ジュディス・フィビガー) 監督・制作による映画「ピアノの魂」が上映されました。

“私らは皆 フィビガーの子供”

他人の成功を何より喜んだグストー3世。ポーランドのピアノ技術者を、生涯かけて育てた信念の歴史。

大国に挟まれたポーランドは割譲、国境線の変更など翻弄された歴史があり、三代にわたりカリシュでピアノを造り続け、人々に誇りをもたらしたアーノルド・フィビガー家の実話である。

「Calisia」 Arnold Fibiger (アーノルド フィビガー)

1873年、カリシュに自分の工房を開き、1878年に最初のピアノを製作。1939年には 20,000台を超えるピアノを製造。パリヤロンドンで開催された万国博覧会などに出品し、受賞した作品も数多くある。

1914年、第一次世界大戦勃発後、カリシュはドイツ軍に爆撃され、アーノルド フィビガーの工場も大きな被害を受け、ベッティングの工場は完全に破壊されるものの、1920年代後半と30年代の終わりの好景気に伴い生産を拡大した。

第二次世界大戦が始まると、カリシュは、再び破壊と破滅をもたらされたが、終戦後、新しい経済的および政治的状況の中で、1947年 最初のピアノが製造された。その後、Fibiger の会社は国有化 (1948年) され、Calisia に変更。

フィビガー家の最後の一人であるグストー・アーノルド3世は、戦後、取締役になり、1953年以来、かつて彼の家族が所有していた工場の総合製造責任者になり、ほとんどのピアノのモデルを設計。

その後、フィビガーはピアノ製造技術学校を設立し、1955年から 1964年まで監督を務めた。カリシアは、ポーランドにある 2つのピアノ製造業者のうちの 1つ。(Calisia 2007年 生産停止)

(The UK Piano より一部抜粋して掲載)